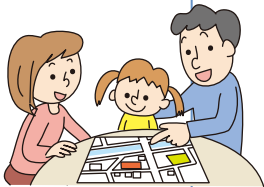


# 風水害時のタイムラインいつ、何をするか

避難計画時の 目安の時間	警戒 レベル	気象情報・ 避難情報等	住民の行動
平常時 	—	なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>● あらかじめハザードマップで自宅および周辺を危険な場所か確認し、マイ避難カードを作り、避難行動を計画しておきましょう。 ※避難行動は、「立退き避難」と「在宅避難」があります。「立退き避難」は、避難所や安全な知人宅、ホテル等に移動します。「在宅避難」は、頑丈な建物や上階で身を守ります。</li> <li>● 自宅が危険な場所にある人は、基本「立退き避難」を計画します。</li> <li>● そうでない人は「在宅避難」を計画します。</li> <li>● 自宅が危険な場所でも下記の3条件をすべて満たす人は「在宅避難」も可能です。                         <ol style="list-style-type: none"> <li>① 頑丈な建物の上層階など、安全な場所がある</li> <li>② 十分な水や食料、生活用品の備えがある</li> <li>③ 停電や断水、トイレの備えがある</li> </ol> </li> <li>● <b>避難行動要支援者と周辺の人は、個別避難計画を作りましょう。</b> ※誰に、誰が、どんな支援をするのかを決めておきます。</li> </ul>
大雨の数日 ～1日程度前	<b>1</b>	早期注意情報や 台風情報など	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 気象情報や報道情報を集めます。</li> </ul>
大雨の1日～ 半日程度前	<b>2</b>	大雨・ 洪水注意報など	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 危険な場所にいる人は持出品を確認しましょう。そうでない人は道路の寸断や停電等に備え、備蓄等の確認をします。</li> <li>● 台風が近づいたら、農業用ビニールやトタン、看板、養生シート、テレビのアンテナを固定しておきましょう。</li> <li>● <b>避難行動要支援者とその支援者は、連絡を取り合います。</b></li> </ul>
大雨の半日～ 2時間程度前 災害発生の恐れ がある	<b>3</b>	大雨・洪水警報や 「高齢者等避難」 など	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>避難行動要支援者</b>へ災害情報の伝達、避難の声かけを行います。</li> <li>● 危険な場所に住む、避難に時間のかかる高齢者等（<b>避難行動要支援者</b>を含む。）は、避難を開始しましょう。 ※避難するときはお弁当等を用意し、入浴を済ませ、戸締り、ガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを切断し、まわりに「避難先」を伝えて2人以上で避難しましょう。</li> <li>● そうでない人は、避難準備や屋内安全確保の準備をします。</li> </ul>
大雨の 2時間程度前～ 災害発生の恐れ が高い	<b>4</b>	氾濫危険情報、 土砂災害警戒情報や 「避難指示」など	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 危険な場所にいる人は、全員避難しましょう。</li> <li>● そうでない人は、周辺に注意を払いながら外出を控えて屋内で安全確保をします。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>市の避難所には食べ物と飲み物を持参しましょう。 ※災害発生時は、外に移動できないので、体調に留意しながら過ごしてください。</p> </div>
～～～～ <(危険な場所の人は) <b>警戒レベル4までに必ず避難!</b> > ～～～～			
数十年に一度の 大雨や台風	<b>5</b>	大雨特別警報や 「緊急安全確保」など	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 逃げ遅れたときは、頑丈な建物などで命を守りましょう。家の2階など高いところや、山やガケと反対側の部屋に避難します。</li> </ul>
災害が去った後	—		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 健康な人は安全に気を付けながら帰宅します。体調がすぐれない方は、様子を見ながら医療機関に移動します。</li> </ul>